

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** 京都府議会議員



発行：2019年5月19日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

許すな国会発議 安倍9条改憲にとどめを!!

5・3憲法集会に参加しました



「生かそう憲法 守ろう9条 5.3憲法集会院in京都」が円山公園の音楽堂で開かれ、3300人の参加者でいっぱいでした。

九条の会事務局長の小森陽一さんの講演は笑いや歴史の勉強も入れて、安倍改憲の危険性がよくわかりました。また、政党からは、日本共産党参議院議員の井上哲さんをはじめとして、新社会党、社民党、緑の党の代表が参

加されました。寄せられたメッセージは、自由党、社民党、新社会党、日本共産党、国民民主党、緑の党、立憲民主党という事で、野党共闘を進める土壌はまだまだある、と希望を持ちました。

地域の運動の紹介では、伏見の皆さんとともに、9条の会・醍醐からも壇上に上がって紹介されました。その後、市役所前までパレードが行われました。

▲5.3、憲法集会で壇上で活動が紹介された醍醐9条の会のみなさん。(左から2人目が西野市議)

地域の願い実現へ、みなさんと力あわせてしっかり動きます!!

小栗栖大谷池の浚渫が始まる

昨年7月の豪雨で大岩山の一部が崩れました。民家の十数メートル手前にあった大谷池で土砂が止まり、危機一髪で民家への被害が食い止められました。これは奇跡としか言いようがありません。大谷池はその土砂で埋まってしまいました。

毎回のまちづくり委員会で、大岩山の是正と大谷池の浚渫を求め続けてきましたが、進入路の工事が終わり、ようやく動き出しました。6月11日

までの期間で、1日20台の4ト

ンダンプで土砂の運び出しが行われる予定です。ただ、おおもとの大岩山については、7月27日の期限はあるものの、いまだに具体的に動いていません。引き続き追及をしていく必要があります。右の囲みは、京都市が地域の皆さんに配布したお知らせの内容です。



大谷池浚渫工事に伴う土砂等搬出作業について

1.大谷池の状況 現在、大型機械によりため池の土砂を掘削し、土砂と土砂以外（木や竹など）に分別する作業に着手しています。大谷池を農業用に利用する必要がなくなっていることから、今後は池に水をためない状態で維持管理する予定です。なお、万一上部から土砂が崩落した場合でも、下流への被害防止効果が確保できるよう従来の貯水量とほぼ同量（約900立方メートル）の土砂を搬出します。

2. 土砂等搬出について 土砂等搬出作業は以下のとおりです。搬出期間 令和元年5月15日（水）から6月15日（土）搬出時間 日曜祝日を除く午前9時から午後6時 搬出経路 裏面経路図のとおり ※1日当たりの通行車両：最大延べ20台（4トンダンプ）

京都府委員会 新事務所の竣工式が行われました

5月6日に日本共産党京都府委員会の竣工式が行われました。工事にかかわった業者や設計者の方々をはじめ、府議会からは自民党・公明党の府会議員が参加され祝辞を述べられました。渡辺府委員長のあいさつでは、2012年に新事務所建設を決定した事。翌年から建設募金をお願いしたこと。数千人の支持者・党員の皆さんから募金があったこと。中にはわずかな年金から2か月ごとに「貧者の一灯」として6年間ずつと募金を送っていただいた方もあったこと。などが報告されました。多くの皆さんからの建設募金に支えられ建設されたという事で、感慨深いものがありました。5階の会議室からは大文字が見えていました。

